



The Emperor's Birthday：授業アイデア（簡単版）

天皇誕生日をテーマにした英語の授業アイデア 4本

Class _____

No. _____

Name _____

1. 祝日の引っ越しタイムライン

中学・20分

🌀 月日と年の英語の言い方を練習し、天皇誕生日の日付の変化を理解する。

1. 11月3日・8月31日・4月29日・12月23日・2月23日のカードを配る。
2. "It was on November 3 from 1873." の形で、年代順に並べながら英語で言う。
3. 今その日が何の日になっているか（Culture Day, Showa Day など）をペアで確認する。
4. 2019年に何が起きたかを英語の1文でまとめる。

2. 世界のロイヤル・バースデー比べ

高校・35分

🌀 国ごとの祝い方を調べ、比較の表現（while, but, both）で発表する。

1. イギリス・オランダ・タイ・ブータン・日本の5か国から1つ選ぶ。
2. 日付・本当の誕生日かどうか・祝い方の3点を英語でまとめる。
3. "In the UK, ... while in Japan, ..." の形で、日本との比較文を2つ作る。
4. グループで発表し、一番行ってみたいお祝いを選ぶ。

3. 英語で「天皇陛下」を説明しよう

高校・25分

🌀 文化の違い（名前で呼ばない、元号で呼ぶ）をやさしい英語で伝える。

1. 「天皇陛下」「昭和天皇」「名字がない」の3つの事実を確認する。
2. ペアで、外国人役が "What's the Emperor's name?" と質問し、日本人役が説明する。
3. 役を交代し、一番わかりやすかった説明を共有する。

4. 天気と祝日：advanced を読んで考える

大学・45分

🌀 B2の英文を読み、祝日を形づくる要因について意見を書く。

1. advanced の英文を読み、イギリスと大正時代の日本の共通点をまとめる。
2. ほかに天気や季節で日付が決まった祝日・行事がないか、グループで調べる。
3. "National holidays are shaped by ..." で始まる150語の英文エッセイを書く。



1. 祝日の引っ越しタイムライン

授業手順書（詳細版）／対象：中学／20分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

It was on November 3 from 1873. の形で月日と年を英語で言い、天皇誕生日の日付が天皇が代わるたびに移ってきたことを説明できる。

準備

- 日付カード5枚（November 3 / August 31 / April 29 / December 23 / February 23）。裏に年（1873 / 1913 / 1927 / 1989 / 2020）
- 「今は何の日？」カード（Culture Day / Showa Day / an ordinary day / an ordinary working day / the Emperor's Birthday）
- 黒板に貼る大きな年表の線
- このサイトの英語ページ本文の第3・4段落と音声

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	3	「今年の天皇誕生日は何月何日？」と聞き、February 23を確認する。続けて「先生が中学生のころは12月23日だった」など、日付が変わることを伝え、本文の第1段落の its date can move を読む。	今の天皇誕生日の日付を答え、日付が動くという話を聞く。	“When is the Emperor's Birthday? Yes, February 23.” “But it was not always February 23.” “This holiday has a strange secret. Its date can move!”
展開1	7	グループに日付カードを配り、裏の年を見て年代順に並べさせる。並べたら、1枚ずつ It was on November 3 from 1873. の形で言わせる。今の2月23日は It is on February 23 now. と言うことも確認する。8月31日の大正時代は、真夏で式典が大変なため10月31日にも祝日を設けたことにふれる。	カードを年代順に並べ、1枚ずつ英語で言う。	“Look at the years on the back. Put the cards in order.” “Say it like this. It was on November 3 from 1873.” “Next card. It was on August 31 from 1913.” “And now? It is on February 23 now.”
展開2	5	本文の第4段落を音声で聞かせ、11月3日と4月29日が今は何の日かを確かめる。ペアで「今は何の日？」カードを日付カードの下に置かせ、Now, November 3 is Culture Day. の形で確認し合う。12月23日は2019年から平日であることも伝える。	音声を聞き、昔の天皇誕生日が今は何の日になっているかをペアで確認する。	“Listen. What is November 3 now?” “Now, November 3 is Culture Day. April 29 is Showa Day.” “What about December 23? It's an ordinary working day now.” “Check with your partner.”
まとめ	5	本文の第3段落を読み、2019年には天皇誕生日がなかった理由（5月1日に新しい天皇が即位したとき、2月23日はすでに過ぎていて、12月23日はもう天皇誕生日ではなかった）を確認する。In 2019, ... の1文で、何が起きたかをまとめさせる。	2019年に天皇誕生日がなかった理由を確かめ、英語の1文でまとめる。	“What happened in 2019? Read paragraph three.” “A new emperor came to the throne on May 1. February 23 had already passed.” “Write one sentence. In 2019, Japan had no Emperor's Birthday.”

板書例

The Emperor's Birthday moves!

It was on November 3 from 1873. (明治) → now Culture Day
 It was on August 31 from 1913. (大正・式典は October 31)
 It was on April 29 from 1927. (昭和) → now Showa Day
 It was on December 23 from 1989. (平成) → now an ordinary working day
 It is on February 23 now. (令和・from 2020)

2019 : no Emperor's Birthday!
 (May 1 新しい天皇 → Feb 23 はもう過ぎていた / Dec 23 はもうちがう)

評価のポイント

- It was on _____ from _____. の形で、月日と年を英語で正しく言えたか。
- 昔の天皇誕生日が今は何の日かを、本文から読み取れたか。
- 2019年に天皇誕生日がなかったことを、英語の1文で表せたか。

つまづきへの手だて

- 年の読み方（eighteen seventy-three など）があやしい生徒には、読み方を書いたカードを裏に貼っておく。
- 序数の日付がむずかしい生徒には、November third のように th の部分を色で強調して示す。
- 2019年の理由がわかりにくい生徒には、カレンダーに5月1日の印をつけ、2月23日と12月23日の位置を指でたどらせる。

発展

- 775年に光仁天皇が誕生日を「天長節」として祝わせたことを本文の第2段落から読み、年表の最初に加える。
- 基本セット p.2 の TF (December 23 is still a national holiday. など) に取り組む。
- 基本セット p.6 の並べかえ (The date changes with a new emperor. など) を解く。

使う教材

- このサイトの英語ページ本文（第1～4段落）と音声
- 基本セット p.2 (4択・TF)、p.6 (迷路・並べかえ)



2. 世界のロイヤル・バースデー比べ

授業手順書（詳細版）／対象：高校／35分

Class _____ No. _____ Name _____

🎯 ねらい

イギリス・オランダ・タイ・ブータン・日本の王や天皇の誕生日の祝い方を調べ、while / but / both を使った比較の文で英語で発表できる。

📋 準備

- 担当カード5枚（イギリス・オランダ・タイ・ブータン・日本）
- 記事の「海外に似た日はある？世界の『王さまの誕生日』と2月23日」の節と国別くらべのコピー
- 調べ学習シート（Date / Real birthday or not? / How people celebrate）
- このサイトの英語ページの会話（リョウとソフィー）と音声
- 比較表現のカード（while / but / both ... and ...）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	5	英語ページの会話を聞かせ、オーストラリアから来たソフィーの国の King's Birthday がいつで、本当の誕生日かどうかを聞き取らせる。「王さまの誕生日が2つある国がある」と伝え、今日の比べる観点を示す。	会話を聞き、オーストラリアの国王誕生日と本当の誕生日の違いを聞き取る。	"Listen to Ryo and Sophie. When is the King's Birthday in Australia?" "In June. Is it his real birthday?" "No! It's just the official one. Two birthdays a year!" "Let's compare royal birthdays around the world."
展開1	12	グループで担当の国を1つ選び、記事のコピーから日付・本当の誕生日かどうか・祝い方の3点を英語でまとめさせる。例：UK / June / not his real birthday (real birthday: November 14) / a big military parade in London.	担当の国の3点を調べ、英語でシートにまとめる。	"Choose one country." "Find the date. Is it the real birthday or not?" "How do people celebrate it?" "Write short English notes."
展開2	6	比較表現のカードを示し、日本との比較の文を2つ作らせる。例：In the UK, the King has an official birthday in June, while in Japan, the holiday is on the Emperor's real birthday. / Both the Netherlands and Japan celebrate on the real birthday, but the Dutch wear orange and have street markets.	while / but / both を使い、日本との比較の文を2つ書く。	"Now compare your country with Japan." "Use while. In the UK, ..., while in Japan, ..." "Use both. Both the Netherlands and Japan ..." "Write two sentences."
展開3	8	各グループが1分半で発表する。3点の紹介のあと、比較の文を2つ言わせる。聞く側は表を埋める。	担当の国について発表し、比較の文を言う。ほかのグループの発表を聞いて表を埋める。	"Each group has ninety seconds." "First, the three facts. Then, your two comparison sentences." "Listeners, fill in your table."
まとめ	4	いちばん行ってみたいお祝いを選ばせ、I want to go to _____ because _____. と1文で書かせる。何人かに読ませて終わる。	いちばん行ってみたいお祝いを選び、理由を1文で書く。	"Which celebration do you want to see?" "Write one sentence. I want to go to ... because ..." "Who wants to read?"

📝 板書例

Royal birthdays around the world 🏰

国 / Date / Real birthday? / How

GB UK / June (since 1748) / NO (real : Nov 14) / Trooping the Colour parade

NL Netherlands / April 27 / YES / orange clothes, street markets

TH Thailand / July 28 / YES / national holiday (Dec 5 → Father's Day)

BT Bhutan / Feb 21 / YES / holidays from Feb 21 to 23

JP Japan / Feb 23 / YES / the Imperial Palace, balcony, small flags

In _____, _____, while in Japan, _____.

Both _____ and _____, but _____.

✅ 評価のポイント

- 担当の国の3点を、記事の内容と通りに英語でまとめられたか。
- while / but / both を使って、日本との比較の文を正しく書けたか。
- ほかのグループの発表を聞き、表を埋められたか。

👉 つまずきへの手だて

- while の使い方がむずかしい生徒には、まず but で文を作らせ、あとで while に置きかえる。
- 資料の日本語を英語にしにくいグループには、キーワード（official / real / parade / orange / market / balcony）を示す。
- 発表が苦手な生徒には、日付の1文だけを担当させる。

🌟 発展

- 2月23日がほかの国では何の日か（ブルネイの建国記念日、ロシアの祖国防衛者の日、ガイアナの共和国の日）の記事から調べ、英語で紹介する。
- アクティビティ集 B5 国くらべて、5か国の表を完成させる。
- 基本セット p.7 の作文（If I had an official birthday, I would choose _____ because _____）を書く。

📖 使う教材

- このサイトの英語ページの会話と音声
- 記事の「海外に似た日はある？」の節と国別くらべ
- アクティビティ集 B5（国くらべ）
- 基本セット p.7（作文）



3. 英語で「天皇陛下」を説明しよう

授業手順書（詳細版）／対象：高校／25分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

天皇を名前で呼ばないこと、亡くなったあとは元号で呼ぶこと、皇室には名字がないことを、やさしい英語で外国の人に説明できる。

準備

- このサイトの英語ページ本文の第5段落と音声
- 記事の「名前の意味：『天長節』と、英語での呼び方」の節のコピー
- 3つの事実のカード（①ふつう「天皇陛下」と呼ぶ②亡くなったあとは「昭和天皇」のように元号で呼ぶ③皇室には名字がない）
- 外国人役の質問カード（What's the Emperor's name? / Why don't you use his name? / What is his family name?）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	本文の第5段落を音声で聞かせ、Japanese people do not call him by his name. They say Tenno Heika, which means His Majesty the Emperor. の文を確認する。「外国の人にこう聞かれたら？」と What's the Emperor's name? を示す。	音声を聞き、天皇の呼び方を確認する。	"Listen to the last paragraph. What do Japanese people call the Emperor?" "Tenno Heika. In English, His Majesty the Emperor." "A friend from abroad asks, What's the Emperor's name? What will you say?"
展開1	6	3つの事実のカードと記事のコピーで内容を確認し、それぞれをやさしい英語にする。例：① In Japan, people do not usually call the Emperor by his name. ② After an emperor dies, people call him by the name of his era, like Emperor Showa. ③ The Imperial Family has no family name. era（元号の時代）の説明も考えさせる。	3つの事実を確認し、それぞれを英語の文にする。	"Let's put the three facts into easy English." "In Japan, people do not usually call the Emperor by his name." "After an emperor dies, people use the name of his era, like Emperor Showa." "How can you explain era? A period of time with a special name."
展開2	10	ペアで外国人役と日本人役に分かれる。外国人役は質問カードを使って質問し、日本人役は説明する。説明が伝わらないときは、外国人役が I don't understand. Can you say it another way? と言い、日本人役が言いかえる。5分で役を交代する。	外国人役の質問に、日本人役が英語で説明する。役を交代する。	"One of you is a visitor. The other is Japanese." "Visitors, ask the questions on your card." "If you don't understand, say, Can you say it another way?" "Time's up. Change roles."
まとめ	5	何組かに説明を発表してもらい、いちばんわかりやすかった説明を全体で選ぶ。わかりやすかった工夫（例を出す、比べる、短い文）を板書して終わる。	発表を聞き、いちばんわかりやすい説明を選び、その工夫を確認する。	"Let's listen to some pairs." "Which explanation was the clearest? Why?" "Good explanations use examples and short sentences."

板書例

How do you explain Tenno Heika?

- In Japan, people do not usually call the Emperor by his name.
They say Tenno Heika = His Majesty the Emperor.
- After an emperor dies, people use the name of his era.
例：Emperor Showa, Emperor Meiji
era = a period of time with a special name（令和 Reiwa）
- The Imperial Family has no family name.

Visitor: What's the Emperor's name? / Why don't you use his name?
Can you say it another way?

評価のポイント

- 3つの事実を、やさしい英語で正しく説明できたか（ペア活動の見取り）。
- 外国人役の質問に、例や言いかえを使って答えられたか。
- 外国人役として、わからないときに確認の質問ができたか。

つまづきへの手だて

- 説明の英文が出てこない生徒には、板書の3文を読むことから始めさせる。
- eraの説明がむずかしい生徒には、Reiwa started in 2019. のように具体例で言わせる。
- 質問役が答えにくい質問をしすぎないように、質問カードは3枚に限る。

発展

- ニュースでは Emperor Naruhito と名前で呼ばれることもあるという記事の説明を読み、なぜ英語のニュースでは名前を使うのかを考える。
- 天皇陛下がオックスフォード大学に留学されたことを記事の豆知識から読み、英語で2文で紹介する。
- 基本セット p.7 の作文（If I explain the Emperor's Birthday to a friend, I will say）を書く。

使う教材

- このサイトの英語ページ本文（第5段落）と音声
- 記事の「名前の意味」の節
- 基本セット p.7（作文）



4. 天気と祝日：advanced を読んで考える

授業手順書（詳細版）／対象：大学／45分

Class _____

No. _____

Name _____

🎒 ねらい

advanced の英文「Two Birthdays, One Crown」を読み、祝日の日付を形づくる要因（伝統・政治・天気）を整理して、National holidays are shaped by ... で始まる150語の英文エッセイを書ける。

📋 準備

- advanced の英文「Two Birthdays, One Crown」（このサイトの発展セット）
- 比較表のワークシート（国・本当の誕生日か・日付を決めた理由）
- 調べものの用の端末（グループに1台）
- 参考：このサイトの成人の日のページ（新潟県で雪を避けて式を5月や8月に開く町が多い話）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	5	「イギリスの国王には誕生日が2つある。なぜ？」と問い、ペアで30秒予想させる。何人かの予想を聞いたあと、本文を読んで確かめることを伝える。	イギリス国王の誕生日が2つある理由をペアで予想する。	“The British king has two birthdays. Why?” “Talk with your partner for thirty seconds.” “Let's read and check your guesses.”
展開1	12	本文を個人で黙読させ、比較表に、イギリス（1748年からの公式の誕生日、外の式典に天気がよい晩春から初夏）、オランダ（本当の誕生日、オレンジの街の祭り）、日本（天皇が代わるたびに、大正時代は8月31日の暑さのため式典を10月31日に）をまとめさせる。ペアで、イギリスと大正時代の日本の共通点を英語で1文にまとめさせる。	本文を読んで比較表を埋め、イギリスと大正時代の日本の共通点を英語でまとめる。	“Read the passage. Fill in the table.” “Why does Britain hold the official birthday in late spring or early summer?” “What happened in the Taisho era?” “What do Britain and Taisho Japan have in common? Write one sentence.”
展開2	10	グループで、ほかに天気や季節で日付が決まった祝日・行事がないかを調べさせる。例として、雪を避けて成人式を5月や8月に開く新潟県の町を紹介する。調べた例には必ず出典を書かせ、「天気が理由と言われているだけ」の話と、記録で確かめられる話を区別させる。	天気や季節で日付が決まった例を調べ、出典つきでグループで共有する。	“Find other holidays or events shaped by the weather or the season.” “For example, some towns in Niigata hold coming-of-age ceremonies in May or August to avoid snow.” “Write your source. Is it a fact, or just a popular story?” “Share your examples with your group.”
展開3	15	National holidays are shaped by ... で始まる150語の英文エッセイを書かせる。構成は、主張（伝統・政治・天気のどれが大きい）、本文の例、自分たちで調べた例、まとめ。本文の not only by tradition and politics, but also by ... を参考にしてよいが、そのまま写さないよう伝える。	構成にそって、150語の英文エッセイを書く。	“Start your essay with National holidays are shaped by ...” “Give your main idea first.” “Use one example from the passage and one from your research.” “Don't copy the passage. Use your own words.”
まとめ	3	ペアでエッセイの最初の2文を読み合い、主張がはっきりしているかを確認させる。仕上げは次回までの課題とする。	エッセイの書き出しをペアで読み合い、主張を確認する。	“Read your first two sentences to your partner.” “Is the main idea clear?” “Finish the essay for homework.”

📄 板書例

Two Birthdays, One Crown

国 / real birthday? / why this date?

GB UK / NO (official birthday since 1748) / good weather for outdoor ceremonies

NL Netherlands / YES / a street festival in orange

JP Japan / YES / moves with each reign

old dates survive : Nov 3 → Culture Day, Apr 29 → Showa Day

Taisho : Aug 31 (hot!) → main ceremony on Oct 31

他の例：新潟の成人式（雪を避けて5月・8月）

National holidays are shaped by ____.

not only by ____, but also by ____

✅ 評価のポイント

- 本文から、3か国の祝日の日付の決め方を正しく整理できたか。
- 天気や季節で日付が決まった例を、出典を示して調べられたか。
- エッセイで主張をはっきり示し、本文と調べた例の両方を根拠に使えたか。

👉 つまづきへの手だて

- 英文を読むのに時間がかかる学生には、このサイトの和訳を段落ごとに見てよいことにする。
- 調べる例が見つからないグループには、学校行事（運動会の時期）や地域の祭りなど身近なところから探すよう助言する。
- エッセイの構成に迷う学生には、各段落の書き出し（First, ... / Another example is ... / So, ...）を示す。

🚀 発展

- 12月23日が平日になったあとも「平成の連休」を覚えている人が多いという本文の記述について、身近な人にインタビューして英語で報告する。
- 発展セットの paraphrase と summary に取り組む。
- オランダの国王の日（4月27日）がオレンジ色の祭りになる理由を調べ、英語で紹介する。

📚 使う教材

- 発展セット（advanced の英文と問題）
- このサイトの成人の日のページ（新潟県の例）
- アクティビティ集 B5（国くらべ）